

編集後記

第二次世界大戦後、我が国の社会・経済は飛躍的に発展し、水産業もまた技術革新の波に洗われ、著しい進歩を遂げてきました。

この間、本県の漁村がどのように技術を導入し、吸収、発展させてきたか、その軌跡を収集・整理・記録しておくことは、今後の本県水産業にとって種々の示唆を与えてくれるものであるとの観点から、県が「鹿児島県水産技術のあゆみ」の編さんを企画され、平成8年度から私ども鹿児島県水産技術者OBなぎさ会に委託されました。

編さんに当たっては、かつて技術革新の渦中にあった水産行政や試験研究、漁業者と苦楽をともにした普及員などを経験した担当者の当時の記憶を呼び戻すことから始めるとともに、分担して歴史資料の収集・整理、調査などに当たりました。

記述については、後掲の執筆者が項目ごとに担当し、なぎさ会内に設置した各部会、編集委員会において可能な限り補遺推敲に努めましたが、部門別構成のため体系化に欠ける点や視座が漁村を十分に把握していない点、また、文体や用語等に統一を欠く点等もあるうかと思いますが、不十分な点についてはお許しいただければ幸いに存じます。

最後に、貴重な文献や資料の提供など編集取材への御協力や、各般にわたって御指導いただいた関係市町村をはじめ各機関・団体及び個人の方々、とりわけ漁村調査に際して、故事や体験記録を御教示くださった漁業者の皆様方に心から厚くお礼申し上げます。

立春の日に

鹿児島県水産技術者OBなぎさ会
会長 山下 知 昭

執筆者・編集委員等
(五十音順、*印 部会長・委員長)

第1編 漁業部門	久保 邦次，塩田 正人，瀬戸山 公義，徳留 陽一郎，*福元 覚， 山下 耕平，山下 知昭
第2編 流通・加工部門	*是枝 登，志賀 正昭，弟子丸 修，宮田 幸蔵，(故)藤田 薫
第3編 増・養殖部門	*九万田 一巳，小松 光男，新村 巖，瀬戸口 勇，山口 昭宣
第4編 漁村部門	大木 三雄，田中 正男，田畑 睦雄，内藤 康文，*中間 健一郎， 茂利 敦雄，山下 知昭
編集委員	是枝 登，九万田 一巳，福元 覚，中間 健一郎，*山下 知昭
編纂事務局	椎原 久幸